

第 1 回 財政健全化専門部会 議事要旨

分野	質問者	回答者
市民への 周知	<p>【委員】 結局この計画が実施されるかどうかは、市民の理解が大事。他自治体では、財政の緊急事態宣言というようなことを市長が議会の場できちんと話をするとところもあるが、既に実施したのか。</p> <p>【部会長】 類似都市との比較では、他市はセーブというかブレーキをかけているのに対し、福井市はむしろ投資的なお金を使ってきたという体制が根強い。非常事態宣言などをかなり意識してやらないと、ブレーキがかからない。</p>	<p>【財政部長】 これまでも、6月、9月の議会で議論してきた。その間、報道等でも取りあげられたことで、ある程度は、市民に状況を理解していただいていると考えている。それでも足りなければ、いろんなどころへ出向いて（理解を深めていただけるよう）説明していく。</p>
	<p>【委員】 ごみ袋だと、福井市では平均が7～8円だが、他市では10円であるなど負担がある。1円でも高くすれば、無駄なごみやプラごみも減らせると思う。</p> <p>【委員】 現在、市は毎年2億4千万円を使って他の県にごみを捨てに行っている。これを仕方ないとならずに、健全に解決する方法を研究する必要がある。坂井広域にも2億5千万円をかけている。20年間では、計100億円も使っている。これを当たり前ではなく、いい方法を考えていかなければならない。</p>	<p>【財政部長】 ごみや施設の使用料などについては、見直す方向で関係部局と協議をしており、当然進めていかなければならないことだと認識している。</p> <p>【総務部長】 極力一体的にという点も承知しているので、所管部署の方で検討していく。ただ、最終処分場となると住民への理解などの問題もあるので、新クリーンセンターも同様であるが、地元の合意をいただいてやっていきたいと思う。</p>
職員の 意識改革	<p>【委員】 市の職員もムダの無いようにして欲しい。紙1枚の案内を送るのにも、A4の封筒で送られてくる。130円かかってしまうが、82円の封筒でよい。その感覚をしっかりしてもらわないといけな。</p>	<p>【総務部長】 案内文については、委員の言う通りであり、コスト意識をしっかりと持って業務を行う。</p>
市民協働	<p>【委員】 市民からみれば、まちづくり・地域おこし事業が停滞することを心配している。市がお金を出せないのであれば、お金以外の方法でまちづくり・地域おこし事業を応援するという形が必要。</p> <p>【委員】 今年中止になりそうなサービスが、市民のボランティアによって続けられた。このようなところから市民の理解と協力を得る方法もある。今後の健全化の中で、市民との協力関係などは考えているのか。</p>	<p>【財政部長】 市ができない部分については、市民の力を借りるなど、新しい発想も含めて検討していくのも財政再建計画の中身だと認識している。</p>

市民協働	<p>【部会長】</p> <p>やるかやらないだけでなく、住民が提案するいわゆる参画の事業にすれば、従来のサービスは維持しながら経費削減ができる。もう一度自助共助について進めていかないと、立ち行かなくなる。</p>	<p>【財政部長】</p> <p>肝に銘じたいと思う。</p>
高齢者の生きがい	<p>【副部会長】</p> <p>生き生きとした高齢者が社会生活を送っていけることが大事。事業が少なくなってくると居場所も無くなるので市民には不安がある。</p>	<p>【財政部長】</p> <p>地域の方やお年寄りの方のテンションが下がるような事業は、効果を見極めて継続していく必要がある。</p>
計画の進め方	<p>【委員】</p> <p>先送りした大型公共工事が6年後にできるとか、中止事業については初年度は中止だが、2、3年目にこういう状況になったら早急に実施するなど、その事業を当てにしている人の不安を無くすためにも説明があった方がよい。</p>	
	<p>【委員】</p> <p>まず厳しいというのをしっかり分かってもらうと同時に、その後にはきちっと市民のためになることが待っているというのを分かりやすく示すことが大事。前倒しで計画が実施できれば、その分については止めている施設整備をやるとかを示し、そのためには、この計画を達成しなければならないという感じを出すのが必要。その辺を分かりやすくするのが腕の見せ所だと思う。</p> <p>【委員】</p> <p>結局市民の方がどこまで我慢すればいいのかということであり、ゴールを持たないと35年度になって目標達成してもまだ我慢しなければならないのかという失望が出てくる。ここまで我慢すれば、いいことが待っていることを示した方がよい。</p>	<p>【財政部長】</p> <p>市民の理解を得られるよう、丁寧な説明を行い、計画をしっかり進めていく。</p>
除雪	<p>【部会長】</p> <p>例えば、思い切って休みにする大号令をかければ、除雪費用を大きく抑えられる。どこまで行政がやって、どこまでが自助共助でやってもらうかという理解と周知が大事。他の分野でも同様。ガリガリする歳出の削減だけでは追いつかない。</p>	
	<p>【委員】</p> <p>現実は無理としても、国と県と市の3者の協力関係で、お金を持ち寄ってそのひとつの基金なり機構が委託を出せば、かなり費用が圧縮できると思う。</p>	<p>【財政部長】</p> <p>国と県と市が基金をとというのは、現実的には難しいと思う。</p>